第３回：「ことば」を残した人々（上代）

歴史書(記紀)

古事記…712 年
　稗田阿礼が誦習　太安万侶が撰録
　紀伝体（各人物の事跡を追う）
　文学的性格
　江戸時代に本居宣長が『古事記伝』を記す

Point
古事記と日本書紀の
違いを正確に覚えきる！

日本書紀…720 年
　舎人親王らが編纂
　編年体（歴史を年代順に）
　史実に忠実　六国史のはじめ

※『六国史』
奈良～平安時代に作られた六編の正史。
いずれも漢文体・編年体

地誌 諸国の名前の由来・伝承・産物

風土記…現存は５国（出雲、常陸、播磨、豊後、肥前）
　完本は出雲国風土記のみ

和歌

万葉集…8 世紀後半？（現存する最古の歌集）
　大伴家持らが編纂？
　勅撰和歌集ではない！！（ひっかけ問題になりやすい）
　代表歌人：額田王、天智天皇、柿本人麻呂、
　　高市黒人、山上憶良、山部赤人、大伴家持
　契沖『万葉代匠記』.
　賀茂真淵『万葉考』…「ますらをぶり」

万葉集の歌人は、
この順番で覚える！

“最古”シリーズ

懐風藻…現存する最古の漢詩集

歌経標式…現存する最古の歌論（和歌）

日本霊異記…現存する最古の説話集（仏教説話）

この三つは、
・タイトル
・最古であること
・漢詩/和歌/仏教説話というタグ
をおぼえればおっけ！（・∀・o）